

平成30年度 当初予算要求事業内容説明書

9款 5項 2目

第4章 明日へつながるまちづくり

基本施策5 歴史・文化資産の保全・活用

施策3 歴史的建造物を保全・整備します

【会計】一般会計

9款:教育費 5項:社会教育費 2目:文化財保護費

事業	231	旧堀田邸保存整備事業
担当所属	文化課	

【予算額】

予算要求額	(財源内訳)				
	一般財源	国庫支出金	県支出金	地方債	その他特財
4,637千円	4,637千円				

【事業の概要】

事業の概要	<ul style="list-style-type: none">・建築時の襖・衝立の修繕等・畳修繕・四つ目垣修繕・空調機修繕(撤去)
事業の目的	国民共通の財産である国重要文化財「旧堀田家住宅」を適切に維持整備して、後世に伝えます。
事業の効果	市民や観光客等に佐倉の歴史文化を伝えるとともに、佐倉市の価値を高めます。

【予算額の節別内訳】

節	予算額	説明
11 需用費		
修繕料	4,416千円	建築時の襖、畳替え、空調機、垣根等
13 委託料		
展示関係業務委託料	221千円	解説パネル制作
計	4,637千円	

【活動指標・成果指標】

指標名	平成30年度計画値
修理整備実施件数	5件
旧堀田邸入館者数	17,000人
佐倉を歴史文化豊かなまち思う市民の割合	68%